

ひとみ 十

広島市教職員組合(全教)
書記局通信
2023年11月20日

「子どもがかわいそう。」「孫のクラスがそうなんです。」

ゆきとどいた教育をすすめる街頭署名

2か所で51筆!

11月11日(土)、ゆきとどいた教育をすすめる全国署名の街頭署名活動を2か所で行いました。

天神川駅

JR天神川駅での街頭署名からスタートしました。参加者は4人でしたが、わずか30分の間に積極的に署名集約に取り組み一人で7筆も集める方もおり、全体では14筆も集まりました。話を立ち止まって聞いてくれる方も多く、参加者からは「元気をもらった」と喜びの声がありました。

終了間際には、職場の同僚が「間に合いましたね」と息を切らしながら、小さいお子さんを抱っこして署名しに来てくれました。各職場での取り組みを感じました。

参加者の感想

- ある女性が「ずっとそう思っていました！子どもがかわいそう。先生たち大変なんですよ？私、教員免許持ってるけど、どうしたらいいか分からなくて…」と署名をしてくれました。
- 若い方が2人、ちゃんと内容を聞いて署名して下さったのがうれしかったです♪
- 「私は前からそう思ってたんですよ。」と共感してくれる方や、わざわざ自転車をUターンさせて署名してくれた年配の方もいて、なんだか、こちらが元気をもらいました。



広島駅

夕方からは、JR広島駅北口で行いました。私学の「高校授業料無償化」を呼びかけるグループも一緒に行いました。高校生の参加もあり、全体で25名が参加しました。市教組からは8名が参加。全体で37筆の署名が集まりました。

参加者からは、「もっと今の学校の現状を知ってもらう必要がある」と感想を話してくれました。

参加者の感想

- 30分余りで9名の方から署名をいただきました。「先生が足りません。担任の先生がいないクラスがあります。」と訴えて署名をお願いしていると、「孫のクラスがそうなんです。」と話してくれながら署名してくださいました。学校の状況が悪くなっていることが周知されるにしたがって、わかってくれる方は増えているように思います。働き方改革、教育条件要求、まだまだこれからです。

